

湖北広域行政事務センター

新斎場整備運営事業



1階壁立ち上がり工事が始まりました

壁とは？

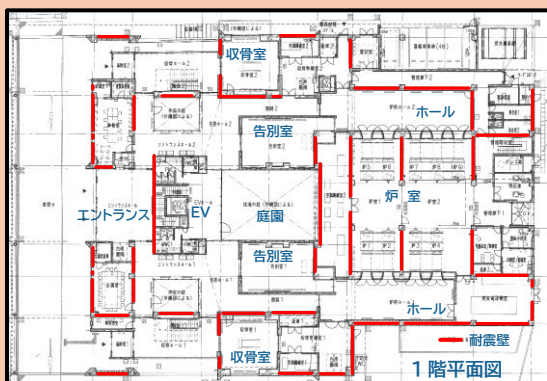
壁(かべ)とは、家の四方を囲うもの、部屋と部屋の隔(へだ)てとなるものを指します。一般的に、建物内と外との境にある壁を外壁(がいへき)と言い、建物の中の各部屋あるいは部屋と廊下などの間を仕切る壁を内壁(ないへき)や間仕切り壁(まじきりかべ)と呼びます。

壁の役割

壁の役割の主な内容としては、以下のようなものがあります。

- ①遮音効果(音漏れを防ぎます)
- ②断熱効果(外からの熱を防ぎます)
- ③雨風の侵入防止(雨風が直接家の中に入らないようにします)
- ④視線の遮断(視線を防ぎます)
- ⑤延焼防止(火事の際、燃え広がりにくくします)

一般住宅の建築においては、特に①遮音効果や②断熱効果を考慮されることで、快適な住まいの形成につながります。また、建物の種類によっては、建物を支える強さを担う役割の壁もあります。

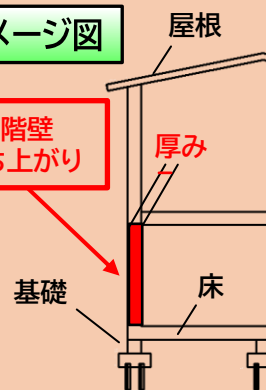


工事状況



イメージ図

1階壁
立ち上がり



今回の工事内容

今回の工事では、1階の壁の厚みは15cmから35cmまで5種類あります。厚み大きい壁は耐震壁と呼ばれ、地震時の力を負担する壁とされ、建物のバランスを考慮して配置されます。(※左記1階平面図の赤色部分です) 1階壁のコンクリートの量は約430m³あります。